

地域活性化に係る構想・計画策定、コーディネート支援

～多様なステークホルダー間の連携を実現させ、地域特性に応じた戦略立案から社会実装までを一貫してサポート～

地域活性化の現状と課題

- 近年、様々な社会情勢の変化に伴い地域課題も多様化・複雑化する中、地域における経済活動や住民主体の活動を活発にし、持続可能な社会を作り上げるためには、中長期的な視点を持ち、地域特性やニーズに応じた効果的かつ効率的な施策立案が求められます。
- 多くの地域では、自治体などによる地域活性化に向けた様々な取り組みが行われていますが、一主体による取組ではノウハウや人的リソースなどに限りがあり、地域課題の解決は困難になりつつあります。
- 弊社は、このような一主体のみでは解決が難しい地域課題に対して、地域団体・民間企業・研究機関等の多様なステークホルダーで知見・ノウハウを出し合いながら解決に向けて行動していくことが重要と認識しています。この際に必要なプロセスは、地域課題の共有、課題解決に向けた全体構想の立案、実現に向けた具体性のある計画の策定です。
- 一方、その中心を担う自治体には、上記プロセスおよび複数のステークホルダーとのコーディネートなどの専門的なノウハウが必要です。
- Chukaiトライセクター・ラボ（以下、ラボとする。）では、地域活性化を担う自治体等主体による構想・計画の策定から社会実装に至るまでの一連のプロセスを支援いたします。

地域活性化に向けた4つの段階

- 地域活性化に向けて必要な段階は、以下の4段階と認識しております。各段階でラボの支援可能な役割は、各段階右側のとおりです。

①現状把握に基づく基本戦略の策定

- 地域の現状調査・課題の分析
- 地域が目指すビジョン・構想の設定

②実現可能性調査

- 取り組みの実現可能性等の評価・検討
- ロードマップ・アクションプランの作成

③実証事業

- ステークホルダー間のコーディネート等中間支援
- 実証事業の推進にあたり必要な各種資料作成

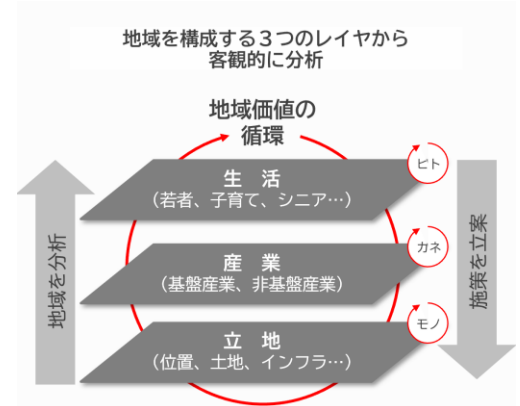
④社会実装

- 社会実装に向けた調査業務・事業計画策定
- 推進体制の構築・各種調整等の事務局支援

①現状把握に基づく基本戦略の策定

地域の現状・課題分析および構想の策定を支援

- 地域の現状分析を行い、目標や取り組み方針などの基本戦略を策定します。戦略を明確にすることにより、関係者間の共通認識を図り、効果的な事業推進が可能となります。
- 策定においては、地域の実情や特性の十分な把握、および関係者の意見の反映が必要となります。
- ラボでは、地域の立地特性から産業や生活の現状・問題・課題の客観的な分析、および関係者へのヒアリングを実施の上、基本戦略を策定いたします。



②実現可能性調査

取組の実現可能性を調査・分析し、ロードマップ・アクションプランを作成

- 策定した基本戦略に基づく取組の実現可能性を調査・分析します。
- 経済的、技術的、社会的な側面から詳細に調査することで、リスクや課題を特定、対処し、リスクを最小限に抑え余分なリソースの投入を防ぐことができます。
- 実現可能性の調査・分析を踏まえ、具体的な実証・社会実装に向けたロードマップやアクションプランを作成します。

③実証事業

実証事業の推進に向けた中間支援

- 実現可能性調査の結果、一定の妥当性が確認された後、実証事業を実施します。
- これにより、基本戦略や計画が現実の状況に適応可能かどうかを確認し、実行段階での失敗リスクを低減させます。
- 実証事業を行う際、関係するステークホルダー間との各種調整を行うほか、必要資料の作成などにより中間支援を行います。

④社会実装

事業計画策定および推進体制構築等の支援

- 実証事業で得られた知見や成果、及び社会実装に向けた調査を基に、事業計画の策定や推進体制の構築を支援します。
- 実装する事業の持続可能性と効果を高めるため、推進体制内での各種調整はもちろん、社会実装後の経過（状態変化等）を評価し、事業計画の継続的な改善を図ります。

本カタログの内容は、適宜変更させていただきますことご了承ください。

(2024年9月)

【お問い合わせ先】

株式会社中海テレビ放送 地域創造本部 地域づくり推進部
Chukaiトライセクター・ラボ

〒683-0852 鳥取県米子市河崎610 e-mail: tri-sectorlab@chukai.co.jp

